

ほんのいっぽく

八王子桑都千景

養蚕や織物が盛んだったことから、**桑都**（そうと）と呼ばれた八王子。江戸時代には、甲州街道最大の宿場町として発展したこの街の景色と文化を受け継いでいくプロジェクトが、いよいよ始まりました。

2月22日～3月14日

中野・桑都テラスでのイベント、花街エリアの



お揃いの暖簾を作っていただきませう。ぜひお運びください。

ライトアップや、まちなか休憩所でのパネル展、セレクトで開催されるのれん市など見どころがたくさんです。店も百年企業ということで、

発行元
網代園
八王子市
横山町10-14
042 (643) 0333
日本茶インストラクター
茶育指導士
網代邦子

営業時間
平日9:30～19:00
日祝9:30～18:00
3月定休
1, 8, 15, 22, 29日
(毎週土曜日)

Facebook



Instagram



公式LINE



お彼岸にお茶

もうすぐお彼岸。日本茶は「清らかなもの」とされ、仏様への供え物として欠かせません。



『浄化』の意味もあるお彼岸には、お茶の持つ爽やかな香りが空間を清める役割も果たしてくれますよ。また、お彼岸に欠かせないおはぎとお

茶の相性は抜群。煎茶なら、すっきりした渋みが甘さを引き立ててくれますし、ほうじ茶の香ばしい風味は、甘いおはぎとよく合います。親族が集まる機会でもありますから、おもてなし、お土産用にもどうぞ。

さくらの和紅茶

早咲きの桜の便りが届きはじめ、開花予報が気になる季節。店にも、さくらの和紅茶が入荷しました。

伊豆産桜葉の砂糖漬けと、天然の甘みを感じさせる知覧産和紅茶のブレンド。

お湯を注いだ瞬間、ふわっと香る桜の香りが、春の訪れを感じさせてくれます。



編集後記

毎年、昭和初めの御殿雛を店頭飾っているのですが、今年は、桑都千景のおかげで、おひなさまの前に御簾ならぬ、暖簾（のれん）がかかってしまいました。それでも、暖簾の隙間から覗いてくださる方もいらして、嬉しく思っています。

お近くにお運びの際は、ご覧くださいます。

このところの大雪の便り。被害に遭われた方に心よりお見舞い申し上げます。

これからの季節は花どきの習いで、気候が不順になりがちです。花粉症も気になりますね。どうぞ、くれぐれもご自愛ください。皆さまの健康を祈念しております。



『街から学ぶ、はちおうじ』をテーマに、お店の人が講師となって、専門店ならではの知識やコツを無料で教えるまちゼミ。今回で2回目となりました。

4月1日～4月30日

も、もっとおいしく」と題して、お茶の淹れ方・急須の選び方などをお

まちゼミ

ます。申込は3月16日から。店では、「いつものお茶

話しいたします。4月11日・13日・15日。チラシは、参加店のほか公共施設、スーパー、アルプスなどで配布しております。

